第２次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画の推進体制について（PDCAサイクル）

計画策定【Plan】

行動計画策定

実施【Do】

行政の取組

・庁内推進会議（作業部会含み）を活用し、部局横断的な課題について取組実施

市民の取組

・市民の会、年の差フレンズ、生活支援体制整備事業、つむぎすと

民間・団体の取組

・パートナーの拡大
・パートナー研修会・交流会の実施

産学官民一体で地域課題解決に取り組む”共創”体制づくり

評価【Check】

庁内推進会議

・進捗状況の管理・評価を目的としていないが、行政の取組について自己検証する必要あり

エイジフレンドリー指標

・進捗と目標達成状況の確認
・新たに取り組むべき領域の検証

市民・民間団体等

・市民の集い（毎年）
・アンケート調査（計画期間最終年）

自己点検・評価を実施

報　告

広報紙(エイジフレンドリー通信)、ホームページで公開

行動計画推進委員会

・計画の進行状況の評価、新たな施策についての助言など

見直し【Action】

計画の改善点の整理・定期的な見直し

毎年の見直し

次期行動計画への反映

第3次計画へ